

今月、寿地区の福祉の文化祭が開催されました。コロナ禍で数年間、寿小学校との作品交流や公民館での作品展示のみの開催が続いていましたが、今年は寿体育館に地域の方々や寿地区の福祉施設の方々、寿小学校の生徒も参加して開催されました。ケ・セラさんのコンサートや各施設の展示ブースで自主製品の販売なども行なわれ、参加したなかまも楽しそうでした。

寿地区の福祉の文化祭は、『寿地区の福祉に関わる人々と住民が一堂に会して交流を深め、寿地区がさらに「誰もが暮らしやすい街」を目的』に、主催の寿公民館、福祉ひろば、福祉施設などで構成される実行委員会と共催の地域づくり協議会、寿地区社会福祉協議会など多くの方々により企画、運営されています。時間の制約があり、各ブースを回って交流する余裕がなくて残念でしたが、このような機会が増えて、少しずつでも地域の方々とのつながりが広がっていけばと思います。 宮崎

コムハウス & ねくすと

こもれび班


先週の土日、寿峰学校の文化祭で、生徒の皆さんから、コムハウス&ねくすの商品を売って下さいました。こもれび班では、クッキーを600袋出品しました。イ直段設置から中身まで"こもれび"を買ってもらいたいので"こもれび"と生徒の皆さん自身で考え合い、こちらに提案して下さいました。文化祭の会場では、ポップコーンやかわいらしい食べ物と共に、お色紙のこれまでの歩み、今のチカホのイ直段についての木菜子さんとこも分りやすくまとめられた展示と商品の身書きを呼びかけると生徒の皆さんの声。そんな熱量で、全商品が完売したそうです。Thank you 月間の熱くする幸福を感じました。

すまいる班

26日(火)の創作の時間にお月見の製作をしました。

絵を描く人、飾りを付ける人など一人一人の個性が出た作品ができてあがりました。

コムハウス玄関に展示しているので、ぜひご覧下さい。



ねくすと

ようやく秋の気配を感じられるようになりました。ねくすとでも外での作業がしやすくなり、日中も過ごしやすくなりました。ねくすのみなさんは、先週まで日帰り旅行に出かけ、とても楽しめたようです。今週の選択活動では、お部屋でのんびりDVD鑑賞したり、カウチを楽しむ。お楽しみは続きましょ